

試合番号 : 367	試合会場 : 黒部市総合体育センター	観客数 : 951			
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:05	試合時間 : 02:05	主審 : 森口 豊	副審 : 澤 達大	
KUROBEアクアフェアリーズ	通算 2勝 10敗 ポイント : 9	17 第1セット 25	3	埼玉上尾メディックス	通算 9勝 3敗 ポイント : 27
監督コメント (コーチ 小野澤 裕太) 令和6年能登半島地震において、甚大な被害が発生しています。お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様には心よりお見舞いを申し上げます。 第1、2セットは相手の粘り強いディフェンスに攻撃がはばまれ苦しい展開となりましたが、第3セット以降は本来の攻めるバレーボールを展開することができました。明日のゲームは自らの力を十分に発揮できるよう、良い準備をしていきたいと思っております。 本日もたくさんの方の応援ありがとうございました。	1	15 第2セット 25	3	監督コメント 令和6年能登半島地震において、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。 本日もたくさんの方のバレーボールファンの皆様がお場に足を運んでくださり、私たちの背中を押してくださいました。ありがとうございます。KUROBEアクアフェアリーズの気迫のこもったアタックと粘り強いディフェンスにより、私たちが持っていた流れを奪われませんでした。第4セットは一進一退の攻防の中、選手たちが力を合わせて、一つ一つ丁寧に点数を積み重ねてくれたことが勝利につながりました。2レグの出場で、良いスタートが切れたことを嬉しく思います。 2024年日本中が大変な状況ではありますが、これからもバレーボールの魅力を発信し続けていきます。引き続きご声援をよろしくお願いいたします。	0
		25 第3セット 22			
		23 第4セット 25			
		第5セット			
		要約レポート チーム技術集計で、アタック決定本数1位のKUROBEアクアフェアリーズと、ブロック決定本数2位の埼玉上尾メディックスとの対戦。この攻防が注目点。 第1セット、開始直後から長いラリーが展開される。中盤まで接戦となるも、埼玉上尾が11-10から佐藤のブロック、スパイクの連続得点に、KUROBEのミスも重なり5連続得点で一気にリードを広げる。KUROBEもコラム、セベジオールのスパイクで応戦するも点差は埋まらず。逆に埼玉上尾がリードを広げセットを先取した。 第2セット、立ち上がりから埼玉上尾がロソのスパイク、山中のブロックなどで4連続得点し主導権を握る。その後も、埼玉上尾セッター岩崎が強力なアタッカー陣を操り、連続得点を重ねリードを広げる。KUROBEもセッター佐藤(影)に代え、更にアタッカー陣も総入れ替えして反撃の糸口を掴もうとするも叶わず。最後まで埼玉上尾が井田のスパイクなどで4連続得点し、このセットも大差で連取した。 第3セット、序盤からKUROBEにスパイクアウトなどミスが連続で起き、このセットも埼玉上尾の流れで進む。KUROBEが7-13と劣勢のなか、梅津が途中交代でコートに入ると流れが変わった。梅津、コラムのスパイクなどで徐々に点差を埋めて行き、15-17から梅津の連続スパイクで得点し追いつくと、その後もコラム、高橋などで連続得点を重ねセットを奪い返した。 第4セット、11-11から埼玉上尾が4連続得点しリードするも、すかさずKUROBEも梅津、高橋のスパイクなど連続得点で追いつき、終盤まで一進一退の展開となる。しかし、終盤埼玉上尾のロソが20-18から4本のスパイクを決めてKUROBEを突き放し勝利した。			

試合番号 : 368	試合会場 : 黒部市総合体育センター	観客数 : 951			
開始時間 : 15:55	終了時間 : 17:25	試合時間 : 01:30	主審 : 饗庭 和恵	副審 : 浅井 唯由	
JTマーヴェラス	通算 12勝 0敗 ポイント : 34	25 第1セット 23	3	トヨタ車体クインシーズ	通算 6勝 18敗 ポイント : 18
監督コメント まずは令和6年能登半島地震により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。少しでも自分たちの全力プレーで皆様に勇気や元気が与えられるように自分たちができることを精一杯取り組んでいきます。 今日のゲームは年末にやってきたことを、まずは出し切ると意気込んで臨みましたが、オフェンスの部分で取り組んできたことにチャレンジできていた所はありました。まだまだ自分たちの中での精度を上げていく必要があると感じています。全員の力で勝ち切れたことは良かったですが、明日の試合もタフな試合になると思います。さらにいい準備をして明日の試合も全員で戦っていききたいと思います。 本日もたくさんの方の応援ありがとうございました。引き続き熱い応援よろしくお願いします。	3	25 第2セット 19	0	監督コメント あけましておめでとうございます。1月1日被災された方々の1日でも早い復興を、チーム一同心よりお祈り申し上げます。また、この北陸の地へ応援にかけていただいた方々、ありがとうございます。 本日0-3で敗れましたが、内容としてはいい部分もありましたのでそこは継続し、また修正する部分としては本日勝つために必要な箇所を見直し切り替えて戦います。 明日も引き続きよろしくお願いいたします。	0
		26 第3セット 24			
		第4セット			
		第5セット			
		要約レポート 開幕11連勝で首位を走るJTマーヴェラスと6位のトヨタ車体クインシーズとの一戦。 第1セット、中盤までは互いに譲らない展開が続く。JTは、ドルーズやサンティアゴのブロックなどで3連続得点し、20-16とリードする。トヨタは終盤、長野のスパイクや高佐のサーブエースなどで3連続得点し、20-22まで追い上げる。JTは終盤、勝負所で和田がスパイクを決め先取した。 第2セット、中盤までは互いに譲らない展開が続く。トヨタ車体は、ファンヘッケのスパイクで連続得点するなど、15-13とリードする。JTは14-16から井上やドルーズのスパイクなどで6連続得点し、逆転に成功する。終盤JT・和田がブロックやスパイクを決め連取した。 第3セット、序盤からデュースになるまで、点差1点以内の白熱した攻防が続く。24-24から、JTは和田がライトから連続でスパイクを決め、熱戦を制した。			

試合番号 : 369	試合会場 : 滋賀ダイハツアリーナ (滋賀アリーナ)	観客数 : 1,032			
開始時間 : 11:35	終了時間 : 12:54	試合時間 : 01:19	主審 : 佐々木伸子	副審 : 長崎有紗	
岡山シーガルズ	通算 3勝 9敗 ポイント : 10	25 第1セット 22	3	プレステージ・インターナショナルアランマーレ	通算 0勝 12敗 ポイント : 1
監督コメント まずは、能登半島地震で被害にあわれた方々に、心よりお見舞い申し上げます。 そんな中、迎えた新年あけの一戦目、お互い不本意な結果が続く中、両チームとも強い気持ちでスタートしました。 相手に先手をとられ、前半リードしながらも平常心を保てたことが、力以上のストレート勝ちになったように思います。これを機に明日からも攻めの気持ちを大切にしながら戦っていきます。 本日はたくさんの方の応援、誠にありがとうございました。	3	25 第2セット 21	0	監督コメント まずは、このような状況の中、試合ができることに感謝申し上げます。私たちとしてできることは試合を通して感謝と勇気をお届けすることです。 第1セットはシーソーゲームに持ち込むことができましたが、終盤の要所で相手に切り切られてしまいました。第2セットは岡山のディフェンス力と巧みな攻撃に終始、翻弄される展開となってしまいました。 第3セット、もぎ取れるように全員で気持ちを入れなおして臨んだセットでしたが、最後まで岡山の上手いバレーにおされる試合となってしまいました。まずは気持ちを切り替え、明日の一戦に臨みたいと思います。 重ね重ねにはなりますが、被災されている皆様にお届けできるように戦っていききたいと思います。ご声援よろしくお願いいたします。	0
		25 第3セット 17			
		第4セット			
		第5セット			
		要約レポート 連敗を止めた岡山シーガルズと1勝が欲しいプレステージ・インターナショナルアランマーレの試合。 第1セット、立ち上がりは一進一退の攻防がテクニカルタイムアウトまで繰り返される。その後セッター宇賀神のトスが冴え、連続ポイントで岡山がリードし、そのまま勢いは止まらずセットを先取する。 第2セット、序盤より岡山が佐伯や長瀬のスパイク、アランマーレのミスなどで4連続ポイント。更に中盤にも佐伯のサーブを起点に3連続ポイントを重ねるとそのまま流れが止まらず最後は岡山・金田のスパイクが決まりセットを連取した。 第3セット、岡山・佐伯の勢いが止まらず連続ポイントが続く中、アランマーレは岡村のスパイクなどでなんとか食らいつもの、最後はアランマーレ・岡村のスパイクがアウトになり岡山がストレートで勝利をおさめた。			

試合番号 : 370	試合会場 : 滋賀ダイハツアリーナ (滋賀アリーナ)	観客数 : 1,032			
開始時間 : 14:35	終了時間 : 16:15	試合時間 : 01:40	主審 : 富田 博一	副審 : 種元 桂子	
東レアローズ	通算 5勝 7敗 ポイント : 14	25 第1セット 19	3	PFUブルーキャッツ	通算 4勝 8敗 ポイント : 11
監督コメント ホームゲームで勝利することができて、本当に嬉しく思います。たくさんの方のファンの皆様の前で、年末から取り組んできたことを体現することができました。これから順位を上げるためにも負けられない戦いが続きますので、しっかりと準備をしていききたいと思います。 本日は応援ありがとうございました。 明日も引き続きよろしくお願いいたします。	3	25 第2セット 22	0	監督コメント このたびは能登半島地震で被災された皆様にお見舞い申し上げます。 PFUブルーキャッツとして今できることにベストを尽くすことを誓い試合に挑みましたが、力及ばず敗戦となってしまいました。また、戦いは続いていくので明日に向けて切り替えて準備をしていききたいと思います。 本日も応援して下さい皆様、ありがとうございました。	0
		30 第3セット 28			
		第4セット			
		第5セット			
		要約レポート 上位進出を狙う東レアローズがホームにPFUブルーキャッツを迎えての2024年初戦。 第1セット、中盤までPFUはバルデス、志摩のスパイクで点数を重ね続けた展開となるが、東レがヌワカロールのスパイク、ブロックで抜け出し第1セットをとる。 第2セット、バランスよく点数を重ねたPFUに対して、ヌワカロールにボールを集めた東レ。ヌワカロールが要所を決め切り、東レが連取する。 第3セット、デュースにもつれる接戦となるが、終盤ヌワカロールが連続で決め切り、東レが3-0で勝利した。			

試合番号 : 371		試合会場 : 照葉積水ハウスアリーナ (福岡市総合体育館)				観客数 : 3,209						
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:59		試合時間 : 01:59		主審 : 明井 寿江						
						副審 : 平田 敬基						
久光スプリングス		通算	9勝 3敗 ポイント: 27	25	第1セット	19	NECレッドロケッツ					
							通算					
							10勝 2敗 ポイント: 29					
監督コメント	新年あけましておめでとうございます！新年最初の試合をNECレッドロケッツと対戦し、色んなことにチャレンジして、準備をできました。第1セットは、相手に決められましたが、こちらも常に攻め続けました。第2セット以降も攻め続けることを忘れずに戦いましたが、相手の勢いを抑えられませんでした。本日もたくさん皆さんの応援ありがとうございます。2024年もどうぞよろしくお祈りします。			1	21	第2セット	25	3	監督コメント	まずは令和6年能登半島地震の被災者の方々へ心よりお見舞い申し上げます。こうしてバレーボールができていく現状に感謝して、皆さんの力に少しでもなれるよう日々取り組んできたと思います。今日のゲームはスタートから久光スプリングスのサイドアウトのクオリティが高く、非常に苦しい戦いとなりましたが、相手に対応しながら自分たちのやるべき事を徹底して最後まで戦えたことが勝利に繋がったと感じています。本日もたくさん皆さんの応援ありがとうございます。明日も熱い応援をよろしくお祈りします。		
	V・レギュラーラウンド前半戦を2位で折り返した久光スプリングスと、3位NECレッドロケッツの一戦。第1セット、久光は長岡がライトやバックからアタックを次々と決めると、NECも古賀、アチャラポーンがサイドからアタックを決め一進一退の攻防が続く。中盤、久光は好レシーブから平山がクイックを決めると、平山、アダムスの連続ブロックなどで一気に点差を広げ、そのまま逃げ切りセットを先取した。第2セット、久光はアダムスが高い打点から強烈なアタックを決めるが、NECも古賀がコート奥に巧みなアタックを決めるなど、お互いに譲らない展開となる。中盤、久光は中島のアタック、サービスエースによる連続得点で抜け出したかと思われたが、NECは古賀が強打軟打を繰り返した攻撃で追いつくと、塚田のブロックで逆転し、最後はドルーズがアタックを決めセットを取り返した。第3セット、NECは古賀、ドルーズが確実にアタックを決めるが、久光はアタックミスが続き大きくリードを許してしまう。その後もリズムに乗れない久光に対し、NECは速攻や両サイドからの幅広い攻撃で優位にゲームを進め、そのままセットを連取した。第4セット、NECはアチャラポーンのアタック、ブロックなどで4連続得点を挙げリードするが、久光も長岡、アダムスのアタックで追いつける。久光はさらに中島がブッシュを交えたアタックなどで攻めるが、NECはアチャラポーン、古賀のサイド攻撃、山田の速攻で逆転を許さず、最後は甲がクイックを決めて勝利した。後半戦初戦の上位対決という互いに負けられない戦いに、NECが逆転勝ちを収めた試合であった。											

試合番号 : 372		試合会場 : 照葉積水ハウスアリーナ (福岡市総合体育館)				観客数 : 3,209						
開始時間 : 16:00		終了時間 : 18:14		試合時間 : 02:14		主審 : 吉岡 奈々						
						副審 : 木内 誠二						
デンソーエアリービーズ		通算	7勝 5敗 ポイント: 22	23	第1セット	25	日立Astemoリヴァーレ					
							通算					
							5勝 14敗 ポイント: 14					
監督コメント	まずは令和6年能登半島地震における被災者の方々へ心よりお見舞い申し上げます。バレーボールができていくことに感謝し、少しでも皆様へのお力をお届けできるよう全力を尽くします。ゲームスタートから均衡する試合展開となりました。相手を崩すサーブを起点にチャンスをつかみ、ディフェンス後の攻撃で抜け出すことができました。また、途中交替の選手も持ち味を發揮しチームに勢いを生み出してくれたことも良かったです。今日の試合内容に満足することなく、明日の試合に向け良い準備をしていきたいです。本日も応援ありがとうございます。			3	25	第2セット	23	1	監督コメント	まずは先般の地震で被害にあわれた皆様にお見舞い申し上げます。このような状況下でバレーボールができる環境は決して当たり前ではないと、様々な思いを持って試合に臨みました。ゲーム前半は練習で取り組んできたことが成果として表れ、コントロールすることができていましたが、徐々に我慢できなくなり自分達から崩れてしまいました。負けるパターンに落ちていった時にいかに立て直せるか、明日はチャンピオンのNECレッドロケッツに対して、まずはしっかりとやり切りたいと思います。		
	V・レギュラーラウンド前半戦を終え、5位のデンソーエアリービーズと7位の日立Astemoリヴァーレの一戦。第1セット、デンソーは山下、ロザマリアを中心に攻めると、日立Astemoもオウム天庭、野中にボールを集めて反撃する。終盤まで競った展開が続くが、渡邊のブロックでブレイクした日立Astemoがじわじわとリードを広げ、長内のサービスエースでセットを先取した。第2セット、デンソーはロザマリアと山下がアタックを次々と決め、12-6と大きくリードする。日立Astemoは雑質がサービスエース2本を奪い流れを変えると、長内のアタックなどもあり7連続得点で逆転に成功する。その後は互いにブロックが飛び出すなど、逆転に次ぎ逆転となったが、最後はロザマリアが強烈なアタックを決め、デンソーがセットを取り返した。続く第3セットは互いに粘り強いレシーブからサイドアウトの応酬となる。中盤、デンソーの中元が3連続でアタックを決めて抜け出すと、その後はロザマリアの強打や横田(真)のブロックでリードを広げ、デンソーがセットを連取した。第4セット、このセットも序盤から長いラリーが続く、互いに譲らない展開となる。終盤、デンソーはロザマリアと山下のアタックでリードすると、日立Astemoも渡邊の速攻で追いつけるが、最後はデンソーのロザマリアが強烈なアタックを決め、熱戦に終止符を打った。											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :					
						副審 :					
		通算	-勝 -敗 ポイント: -		第1セット			通算	-勝 -敗 ポイント: -		
監督コメント					第2セット			監督コメント			
					第3セット						
					第4セット						
					第5セット						
要約レポート											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :					
						副審 :					
		通算	-勝 -敗 ポイント: -		第1セット			通算	-勝 -敗 ポイント: -		
監督コメント					第2セット			監督コメント			
					第3セット						
					第4セット						
					第5セット						
要約レポート											